



Little Diamonds

25

No.

2007年7月20日
発行：浦和レッドダイヤモンドズ

YOUTH

2年ぶり全国出場決定

第31回日本クラブユース選手権(U-18)

28日からJヴィレッジ、他

7月28日(土)からJヴィレッジで始まる、第31回日本クラブユース選手権(U-18)大会に浦和レッズユースが出場を決めた。レッズユースの全国大会出場は2年ぶりとなる。

5月26日(土)から行われていた同選手権関東予選2次リーグで、レッズユースは3戦全勝の後、6月10日(日)レッズランドで川崎フロンターレユースと対戦。前半38分にこの大会初めての失点を喫したが、後半逆転勝ちし、この時点でCグループ2位以上を確定して、全国への切符を手にした。その後、大宮アルディージャユースとの第5戦も制し、全勝のグループ1位で、順位決定戦に進んだ。

23日(土)に那須スポーツパークで行われた順位決定戦準決勝では、ジェフ千葉ユースに2-2に同点の末、PK負け。翌24日(日)の3位決定戦で横浜F・マリノスユースを下し、関東第3代表として全国に臨むことになった。

第31回日本クラブユース選手権(U-18)はグループリーグから準々決勝までがJヴィレッジで、準決勝(8月3日)決勝(5日)は横浜・三ツ沢球技場で行われる(3面に日程)。



関東予選3位で、2年ぶりに日本クラブユース選手権出場を決めた浦和レッズユース



川崎ユース戦で決勝ゴールを挙げる宮川貴司(6:10)



大宮ユース戦で先制ゴールを決めた林容平(6:17)



横浜FMユース戦で、2点目を決めた永田拓也(13)を原口元気(中央)、矢部雅明が迎える(6:24)

日本クラブユース選手権U-18関東2次リーグ	
2007.6.10(日) レッズランド	
浦和レッズユース	2-1 川崎フロンターレユース
GK	柴田大地
DF	山地 翔 菅井順平 濱田水輝
MF	池田涼司(林 容平) 山田直輝(山崎家光) 矢部雅明 永田拓也(丸山和男) 鈴木秀史(武富尚紀)
FW	高橋峻希 宮川貴司(石沢哲也)
得点者	林 容平 宮川貴司

日本クラブユース選手権U-18関東2次リーグ	
2007.6.17(日) レッズランド	
浦和レッズユース	1-0 大宮アルディージャユース
GK	柴田大地
DF	丸山和男(和田祐樹) 松本昂大 菅井順平(武富尚紀)
MF	池田涼司 石沢哲也(山崎家光) 矢部雅明 永田拓也 鈴木秀史(原口元気)
FW	林 容平 宮川貴司(高垣大樹)
得点者	林 容平

日本クラブユース選手権U-18関東準決勝	
2007.6.23(土) 那須スポーツパーク	
ジェフ千葉ユース	2-2 浦和レッズユース (PK5-4)
GK	柴田大地
DF	丸山和男(山崎家光) 松本昂大 池田涼司(金子大樹)
MF	高垣大樹(武富尚紀) 石沢哲也 矢部雅明 永田拓也
FW	宮川貴司 林 容平(田仲智紀) 原口元気
得点者	宮川貴司 2

日本クラブユース選手権U-18関東3位決定戦	
2007.6.24(日) 那須スポーツパーク	
横浜F・マリノスユース	2-3 浦和レッズユース
GK	柴田大地
DF	池田涼司 松本昂大 和田祐樹(金子大樹)
MF	矢部雅明 鈴木秀史(田仲智紀) 永田拓也(阪野豊史) 石沢哲也(池西 希)
FW	林 容平 宮川貴司(山崎家光) 原口元気
得点者	山崎家光、永田拓也 林 容平

プリンスリーグ関東2007、総合5位で終了 高円宮杯出場権はおあずけ

JFAプリンスリーグ関東(U-18)2007が7月16日(月)全日程を終了。浦和レッズユースはグループリーグ負けなしでグループ2位となり順位決定戦に臨んだが、3位決定戦でヴェルディユースに敗れ、4位決定戦でも横浜FMユースにPK負けを喫して総合5位で終了した。

2試合を残して中断していたリーグ戦。レッズユースは桐光学園高に引き分け、佐野日大高に快勝して、2位でBグループリーグを終えた。7月14日(土)の3位決定戦ではヴェルディユースに先制され前半のうちに同点としたが、後半に決勝ゴールを奪われた。

最終日に鴻巣市陸上競技場で行われた横浜FMユースとの4位決定戦は、両チーム決定的なチャンスを作りながら延長(10分ハーフ)でも点が入らない展開で、PK戦の6人目で決着を見た。レッズは、後半21分にGK柴田大地がエリア内でファウルを取られ、退場になるピンチを迎えたが、交代GKの中村隼がそのPKをセーブ。約50分間を10人で互角に戦った。

この結果、プリンスリーグ関東4位以上に与えられる高円宮杯第18回全日本ユース選手権出場権を逃し、同大会への出場は、7月28日からの日本クラブユース選手権での結果を待つことになった。



鈴木秀史



田仲智紀



松本昂大



中村 隼

プリンスリーグ第8節	
2007.7.1(日)熊谷スポーツ文化公園陸上競技場	
浦和レッズユース	前1後0 VS 前1後0 桐光学園高校
GK	柴田大地
DF	丸山和男 山地 翔 松本昂大
MF	矢部雅明 鈴木秀史(菅本啓太) 池田涼司 田仲智紀(武富尚紀) 石沢哲也(岡田正巳)
FW	宮川貴司 林 容平(高垣大樹)
得点者	鈴木秀史

プリンスリーグ第9節	
2007.7.8(日)壬生町総合公園陸上競技場	
佐野日本大学高校	前0後0 VS 前2後2 浦和レッズユース
GK	柴田大地
DF	丸山和男 松本昂大 濱田水輝(金子大樹)
MF	永田拓也 矢部雅明 山田直輝(石沢哲也) 鈴木秀史 高橋峻希(池田涼司)
FW	宮川貴司(原口元気) 林 容平(阪野豊史)
得点者	林 容平、林 容平 原口元気、阪野豊史

プリンスリーグ3位決定戦	
2007.7.14(土)ヴェルディグラウンド	
ヴェルディユース	前1後1 VS 前1後0 浦和レッズユース
GK	柴田大地
DF	丸山和男(池田涼司) 松本昂大 永田拓也 濱田水輝
MF	矢部雅明(阪野豊史) 山田直輝 鈴木秀史(田仲智紀) 高橋峻希
FW	宮川貴司(石沢哲也) 林 容平(原口元気)
得点者	高橋峻希

プリンスリーグ4位決定戦	
2007.7.16(月)鴻巣市陸上競技場	
浦和レッズユース	前0後0 VS 前0後0 横浜F・マリノスユース
GK	柴田大地
DF	山地 翔 松本昂大 濱田水輝
MF	矢部雅明 山田直輝 永田拓也 鈴木秀史(原口元気)(石沢哲也) 高橋峻希
FW	宮川貴司(中村 隼) 林 容平(阪野豊史)
得点者	なし

プリンスリーグ 関東U-18結果

- *総合：順位決定戦を終えた総合順位
- *習志野高 vs 佐野日大高の16位決定戦は未消化
- *総合1~4位：高円宮杯第18回全日本ユース選手権に出場
- *総合1~12位：来季のプリンスリーグ関東1部に参加
- *総合13~16位：来季のプリンスリーグ関東2部に参加

Aグループ									
順位	チーム	勝点	勝ち	負け	引き分け	得点	失点	得失点差	総合
1	市立船橋高	23	7	0	2	18	5	13	1
2	東京V	21	6	0	3	21	6	15	3
3	横浜FM	15	4	2	3	22	15	7	4
4	武南高	13	3	2	4	9	10	-1	8
5	三菱養和	13	4	4	1	18	20	-2	10
6	桐蔭学園高	11	3	4	2	13	10	3	11
7	前橋育英高	10	3	5	1	8	16	-8	12
8	鹿島学園高	8	2	5	2	9	18	-9	15
9	習志野高	6	0	3	6	8	11	-3	未
10	蕨崎高	2	0	7	2	7	22	-15	19

Bグループ									
順位	チーム	勝点	勝ち	負け	引き分け	得点	失点	得失点差	総合
1	流経大柏高	20	6	1	2	23	9	14	2
2	浦和	19	5	0	4	27	10	17	5
3	湘南	19	6	2	1	16	11	5	6
4	FC東京	18	5	1	3	22	9	13	7
5	桐光学園高	16	4	1	4	18	9	9	9
6	浦和東高	10	3	5	1	13	16	-3	13
7	前橋商業高	10	3	5	1	12	24	-12	14
8	佐野日大高	8	2	5	2	9	21	-12	未
9	鹿島	3	1	8	0	5	20	-15	18
10	八千代高	2	0	7	2	6	22	-16	20

高円宮杯 全日本ユース 選手権について

同選手権への出場権は、各地域のプリンスリーグ上位チーム(関東は4位以上)のほか、全国高校総体の上位2チームおよび日本クラブユース選手権の上位2チームに与えられる。レッズユースはクラブユース選手権決勝進出による高円宮杯出場を目指す。

またプリンスリーグ関東枠で出場権を得ている市立船橋高、流経大柏高、横浜FMユースが、全国高校総体または日本クラブユース選手権で決勝に進んだ場合(ヴェルディユースは日本クラブユース選手権不出場)プリンスリーグ関東5位以下のチームが繰り上げ出場となる。

サテライトリーグ公式戦に ユース4選手が出場！勝利に貢献

ACL、A3など試合日程が厳しい今季の浦和レッズ。Jサテライトリーグの初戦は7月1日と遅かったが、新潟市陸上競技場で行われたアルビレックス新潟との試合に、レッズユースから高橋峻希、山田直輝が先発フル出場。永田拓也、原口元気が後半から出場し、逆転勝利に貢献した。ユース所属のまま二種登録されている大谷幸輝はベンチで出番がなかった。

試合は前半6分に先制されたものの、その後は徐々にペースをつかみ、後半4分に同点。CKからレッズユース出身の小池純輝がヘディングシュートを決めた。さらに37分、原口が左サイドのドリブルで相手を引きつけ、できた中央のスペースへパス。上がってきた山田が蹴り込んで決勝ゴールを挙げた。

今季もサテライトにはユースから何人かが練習参加しており、トップチーム在籍選手が30人とやや少ないことから、レッズユースからサテライトリーグ公式戦への出場が求められることはほぼ確実。プロ選手に交じって高いレベルで自分を磨きたい。

ACTION RESULT

埼玉県 U-16 リーグ

6/2 8-0 松山高校
得：眞本啓太 4、新井貴晴 2、森田健介、池西希

6/6 11-1 志木高校
得：眞本啓太 4、新井貴晴 4、岡田正巳、利根川良太、小峰郁海

6/9 6-1 武蔵越生高校
得：利根川良太 3、堀田稜 2、眞本啓太

6/13 1-1 大宮ユース
得：利根川良太

6/16 8-0 川越東高校
得：岡田正巳 3、利根川良太 3、森田健介、加瀬光

6/23 11-1 川口北高校
得：眞本啓太 3、小峰郁海 2、森田健介 2、新井貴晴、加瀬光、利根川良太、堀田稜

6/27 11-1 南校高校
得：原口元気 3、岡田正巳 3、利根川良太 2、眞本啓太 2、小峰郁海

ACTION SCHEDULE

第31回日本クラブユース (U-18) 選手権

< Aグループリーグ >
7/28 10:30 神戸ユース
7/29 15:00 愛媛ユース
7/31 13:00 大分ユース

< 決勝トーナメント >
8/1 準々決勝 10:30 or 14:00
8/3 準決勝 16:00 or 19:00
8/5 決勝 18:00

* 準決勝、決勝は三ツ沢公園球技場、それ以外はJヴィレッジ

第22回日本クラブユース (U-15) 選手権

< グループリーグ >
8/11~13

< 決勝トーナメント >
1回戦 8/15
準々決勝 8/16
準決勝 8/18
決勝 8/19 13:30

* 会場はすべてJヴィレッジ

関東ユース (U-15) リーグ 後期

9月から

* 上位リーグに出場。全5試合

つなぐ攻撃ができていた

高橋峻希

左ハーフで先発。後半4分に永田が入ってからは右サイドバックに回った。90分運動量が落ちず、一対一の場面でもプロに負けていなかった。

左ハーフはユースでやって慣れていたのが問題なかったです。右サイドバックはもっとやりやすかったです。体力的にも、後半は、ずっと攻めている感じだったので、後ろから見ている感じで疲れもありませんでした。

前半、点を取られたときはちょっとあせりましたが、こちらにもチャンスがあったので、いけるかなと思っていました。攻撃に関しては個人ではなくつないでつないで、ゴールを目指していました。それはできていたと思います。

個人的には、ドリブルを試したかったですけど、あまり持つ場面がなかったです。これからもサテライトの試合に関わりたと思います。



固くならずにできた

山田直輝

トップ下で先発フル出場。後半37分に、原口からパスを受けて逆転ゴールを挙げた。

相手のプレッシャーも速くて、良い経験ができました。トップ下でしたが、まずは守備からということ、それと固くならないでユースのときのようにプレーすることを心がけました。先輩たちが声をかけてくれたこともあり、落ち着いてできたと思います。

得点シーンについては、原口の横にいればパスが来るので、ついて行ったという感じです。

今までのサテライトの練習試合にも出させてもらいましたが、その中でも一番良い試合だったと思います。広瀬コーチから言われた、戦う気持ちと、練習でやっていたパス回しを出せて、勝てたので良かったです。



クロスと飛び出し意識した

永田拓也

後半4分から左ハーフで出場。突破からクロス上げるシーンもあった。

プレーのスピードにもついていけたので、自信になりました。ただ、判断のスピードと最後の決定的な部分での精度が悪く、それはユースの試合でも課題になっている部分です。

良かったと感じたのは、クロスと裏への飛び出しです。クロスは抜いてからだけではなくアーリークロスも、またサテライトだと良いパスを供給してもらえるので、どんどん飛び出すことを意識してやりました。ユースでもやることは同じですし、ユースでできることをやればサテライトでも通用すると思ってやりました。

自分はうまいプレーヤーではないので、守備のところでガツガツいったり、ボールに対しての執着心などを見せていければと思っています。



左からの仕掛け成功した

原口元気

後半20分からFWで出場。得意のドリブルで相手陣内に切れ込む場面も見せた。37分、左サイドを上がり、切り返して中へパス。山田の決勝点をアシストした。

広瀬コーチからもゴールに絡めと言われていたので、自分のプレーを出して、決定的な仕事をしたと思っています。

試合の前日やビッチに入ってから緊張していましたが、アシストという結果を残せてよかったです。

自分は、ペナルティーエリアの左サイド、ちょっと外くらいからの仕掛けが得意なプレーの形なんですけど、その形で得点シーンを作ることができました。点が入ったときは、ほっとしました。それまで、良いプレーがなかったので、なんかしなきゃいけないなと思っていたので、良かったです。



3年連続出場決定

第22回日本クラブユース選手権(U-15) 8/11からJヴィレッジで



前半6分、同点ゴールを挙げた鈴木大輝
(6.16/クラッキス松戸戦)

浦和レッズジュニアユースが、第22回日本クラブユース選手権(U-15)に3年連続の出場を決めた。

関東ユースリーグ(U-15)への参加により、埼玉県予選と関東予選の1回戦をシードされたレッズジュニアユースは、6月16日(土)の2回戦から出場。クラッキス松戸に先制点を奪われたが、鈴木大輝が前半のうちに2点を挙げ逆転。そのまま逃げ切った。

全国へのお出場権がかかる翌17日(日)の3回戦では、大宮アルディージャを破ったFC厚木DREAMSと当たり、岡本拓也、若井祥吾ら守備的な選手のゴールで勝ちを収めた。

7月7日(土)、河口湖サッカー場で行われた準々決勝は、ヴェルディジュニアユースと前半互角の展開だったが、後半退場者が出たこともあり3点を奪われてベスト4入りはならなかった。ヴェルディが2位になったため、レッズジュニアユースは関東第6代表として第22回日本クラブユース選手権(U-15)に出場する。同大会では2001年と05年に優勝。昨年は3位。今大会は8月11日(土)からJリーグが始まり、決勝は19日に行われる。



前半ロスタイム、広瀬健太が同点ゴールを挙げる(7/7/ヴェルディ戦)

若井祥吾(6.16/クラッキス松戸戦)

矢島慎也(6.17/FC厚木戦)



磯部裕基(6.17/FC厚木戦)



清水慎太郎(7/7/ヴェルディ戦)

ACTION RESULT

メトロポリタンリーグ U-13

6/9 2-1 湘南ベルマーレ
得:カドコダイアシカン吾蓮、中村駿介

6/24 4-3 ジェフ辰巳台
得:西袋裕太2、西澤秀平、カドコダイアシカン吾蓮

メトロポリタンリーグ Bチーム

6/9 3-0 湘南ベルマーレ
得:皆川孝之、平澤遼、片横吾

6/24 3-1 ジェフ辰巳台
得:堀田稔2、玉城史也

三菱養和8人制大会(U-13) *20分ハーフ

7/8 2-2 FC東京深川
得:小峯洋介、西澤秀平

3-2 レイソル青梅
得:カドコダイアシカン吾蓮、西袋裕太、新井純平

7-1 三菱養和巣鴨
得:西袋裕太2、金野僚太、中村駿介、新井純平、カドコダイアシカン吾蓮、西澤秀平

2-0 横浜FM新子安
得:平山創士、中村駿介

*大会優勝

日本クラブユース選手権U-15関東2回戦 2007.6.16(土)熊谷陸上競技場

クラッキス松戸	1 前1 後0	VS	前2 後0	2	レッズジュニアユース
GK	中島聡志				
DF	鈴木悠太 町山阿記 岡本拓也 西山航平				
MF	矢島慎也 若井祥吾 広瀬健太 磯部裕基				
FW	清水慎太郎 鈴木大輝				
得点者	鈴木大輝、鈴木大輝				

日本クラブユース選手権U-15関東3回戦 2007.6.17(日)熊谷スポーツ文化公園陸上競技場

FC厚木ジュニアユース	1 前0 後1	VS	前2 後1	3	レッズジュニアユース
GK	中島聡志				
DF	鈴木悠太 町山阿記 岡本拓也 西山航平				
MF	矢島慎也 若井祥吾 広瀬健太 磯部裕基				
FW	清水慎太郎(片横吾) 鈴木大輝				
得点者	岡本拓也、若井祥吾 岡本拓也				

日本クラブユース選手権U-15関東準々決勝 2007.7.7(土)河口湖サッカー場

ヴェルディジュニアユース	5 前2 後3	VS	前2 後0	2	レッズジュニアユース
GK	中島聡志				
DF	鈴木悠太(篠田達郎) 町山阿記 岡本拓也 西山航平				
MF	矢島慎也(石田晋ノ介) 若井祥吾 広瀬健太(新井純平) 磯部裕基				
FW	清水慎太郎 皆川孝之(堀田稔)				
得点者	磯部裕基、広瀬健太				